

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

8月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ニイニイゼミ セミ科」

全長 32-40mm。夏、先頭きって鳴き始める。鳴き声「チー チー」。木の肌と体色が似ており見つけにくい。



「ツクツクボウシ セミ科」

全長 41-47mm。夏の終わりを告げる風物詩。鳴き声「ツクツクオーシ」。警戒心が強く捕まえにくい。



「ツノトンボ ツノトンボ科」

全長 63-75mm。トンボに似ているが別種。長い触角が特徴。幼虫はウスバカゲロウの幼虫アリジゴクに似ている。



☆「センニンソウ キンボウゲ科」☆
つる性の常緑半低木。直径 2-3cm の白い花は上を向いて全開する。園芸品種をクレマチスと呼ぶ。



「ヤマノイモ ヤマノイモ科」
つる性の多年草。日本原産でヤマイモ、自然薯とも呼ばれる。雌雄異株で写真は雄株（花が立ち上がる）。



「オニドコロ ヤマノイモ科」
つる性の多年草。ヤマノイモに似ているが、葉は互生でムカゴは付かない。イモは有毒。



☆「アキノタムラソウ シソ科」☆
山野の道端などで見られる多年草。細長い穂をのびし薄紫色の花をつける。花期は 7 月～11 月と長い。



「ミズヒキ タデ科」
日陰を好む多年草。紅白の花が祝儀袋などに使われる水引に似ていることから名付けられた。



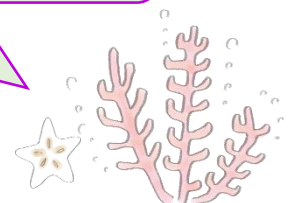
「ヤブマオ イラクサ科」
山野に普通に見られる多年草。地味な草だが草丈は 1m にもなる大型の草で開花時はやや目立つ。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできます。

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪ 残暑お見舞い申し上げます。
夏バテしないように気をつけましょう！

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2024 年 8 月後半号



吉野熊野国立公園
宇久井半島

＜散策時間の目安＞

○ビクターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m

○ビクターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m

○ビクターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m

○ビクターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m

○ビクターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じごく)の浜

駒ヶ崎灯台

夏版

フェリーターミナル方面
通行できません

クロサギ

千尋の浜

(上地の浜)

千尋の英方面

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

南紀勝
休暇村

外の取

松尾展望広場

凡例

-  駐車場
-  あすまや
-  案内板
-  展望地
-  水道
-  お手洗い
-  自動販売機
-  車道
-  舗装路
-  林内の遊歩道
-  階段

